

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社 F C ホールディングス			コード	6542
提出日	2025/9/3	異動（予定）日	2025/9/25		
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外取締役の選任議案が付議されるため				
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／ 社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の 同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし		
1	野田 仁志	社外取締役	○													○		有
2	高山 和則	社外取締役								△								有
3	村上 知子	社外取締役	○													○		有
4	夢沼 一郎	社外取締役	○													○		有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		野田仁志氏は税理士として会計・税務に関して高度な幅広い知見を有しており、豊富な実務経験から当社の経営に関して客観的・中立的な立場で監査と助言をいただけるものと判断しました。 また、同氏については、当社との間に特別利害関係がなく、一般株主との利益相反が生じることはないと判断し、独立役員として指定しました。
2	高山和則氏は、2007年10月から2016年6月まで、当社の取引金融機関である株式会社もみじ銀行の取締役役に就任していました。	高山和則氏は、地域金融機関において、多種多様な分野・規模の企業に関する融資、審査、投資等に関わり、取締役として直接経営に参画するなど、豊富な実務経験と高い能力、識見を有しています。 2021年12月まで、事業会社の代表取締役社長として経営全般に携わっておりました。これらの実績を踏まえ、当社の経営に関して客観的・中立的な立場で監査と助言をいただけるものと判断しました。
3		村上知子氏は、公認会計士として会計・経営に関して高度で幅広い知見を有しており、監査法人において多数の事業法人の監査業務を通じて、直接会社の経営に関与した場合と同様の豊富な経験を持っていることから、当社の経営に関して客観的・中立的な立場で監査と助言をいただけるものと判断しました。 また、同氏については、当社との間に特別利害関係がなく、一般株主との利益相反が生じることはないと判断し、独立役員として指定しました。
3		夢沼一郎氏は、弁護士として、長年にわたり民事事件、刑事事件、家事事件、労働事件等担うなど高度で幅広い知見を有しており、豊富な実務経験から当社の経営に関して客観的・中立的な立場で監査と助言をいただけるものと判断しました。 また、同氏については、当社との間に特別利害関係がなく、一般株主との利益相反が生じることはないと判断し、独立役員として指定しました。

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。